ISBN 978-4-903875-24-8
Contribution to the Studies of Eurasian Languages (*CSEL*) Series 21
ユーラシア諸言語の動態　III　－言語の多様性と類型と混成言語－
ユーラシア言語研究コンソーシアム 2019 年 12 月発行
Dynamics in Eurasian Languages III: *—Diversity, Typology and Mixed language—*
Kobe City College of Nursing / Consortium for the Studies of Eurasian Languages
(December 31, 2019), pp. 49-73.

モンゴル諸語の「生まれる」を表す表現

The Expression 'to be born' in Mongolic Languages

角道　正佳
KAKUDO, Masayoshi
（大阪大学 Osaka University）

モンゴル諸語の「生まれる」を表す表現[*1]

角道　正佳

キーワード　自動詞/他動詞、分裂自動詞、青海省・甘粛省のモンゴル系言語

1. はじめに

モンゴル語ハルハ方言は自動詞 төрөх「生まれる」／他動詞 төрүүлэх「産む」という対立があり、格支配は主語（主格）＋自動詞／主語（主格）＋目的語（対格）＋他動詞という形式になっているのに対し、 青海省、甘粛省のモンゴル系言語ではそうなっていない。生まれる人が 1 人称、2 人称代名詞の場合、モンゴル文語の törö-に対応する語を用いる言語（土族語）がある一方、モンゴル文語の ol-に対応する語を用いる言語（東部裕固語、保安語、東郷語）がある。土族語互助方言では törö-に対応する語が自動詞「生まれる」にも他動詞「産む」にも用いられる。

モンゴル文語の ol-に対応する語を用いる言語のうち東部裕固語は、1 人称、2 人称が対格で表示されるため、ol-が他動詞の機能を維持している。つまり表面上の 1 項述語文は実は動作主（産む人）が隠れている 2 項述語文と解釈することもできる。それに対し、東郷語では生まれる人が主格で表示されるので、ol-は自動詞として機能している。保安語の場合は、1 人称、2 人称が対;与位格[*2] で標示されているため、東部裕固語と同様に考えることもできるが、土族語と同様、動詞が自動詞として機能しており、何らかの事情で斜格が現れていると考えることもできる。

生まれる人が普通名詞の場合、言語によって様々の動詞が用いられているが、ire-（自動詞）や ol-（他動詞）が用いられている場合はそれぞれ自動詞、他動詞の用法を保持している。törö-が用いられている場合は、自動詞か他動詞かの曖昧性がある。生まれる人が 3 人称代名詞の例は非常に少ないが、törö-は他動詞として機能している。意味役割を

*1　この論文は 2018 年 11 月 24 日に神戸大学で開催された日本モンゴル学会で口頭発表した時のハンドアウトに加筆したものである。

*2　対;与位格というのは形式上対格か与位格かの区別ができないもののことである。格形式の中和状況については後述する。

表すために A: Agent（動作主）＝ 産む人、E: Experiencer（経験者）＝産む人（あるいはその関係者）、O: Object（対象）＝ 生まれる人、の記号を用いる。A と共起する V は他動詞、A と共起しない V は自動詞である。以下 2 ～ 5 節で具体例を示し、6 節でまとめを示す。7 節で自動詞/他動詞について述べ、8 節で分離自動詞の可能性について述べる。9 節は結論である。

2. 具体例

『話語材料』の日常会話翻訳でどう訳されているか及び、フィールドワークで得た土族語互助東山方言の例を示す。いずれも文脈によらない単独の文である。出典は以下のとおりである。

省略	言語名	出典
裕	東部裕固語	[3]
土	土族語互助方言	[11]
東山 1	土族語互助東山方言*3	
東山 2	土族語互助東山方言*4	
保	保安語	[7]
東	東郷語	[5]

まず、表面上 1 項述語文で生まれる人が 1 人称、2 人称代名詞の場合を見る。

2.1 あなたはいつ生まれましたか。

(1) a 裕 ʧəmiːn ʤo jimɑr dʉge=də ɔːl-sɔn bəʔ p. 8(三)4
2SG.ACC PRT どんな 時=DAT 得る-PART.PERF PRT
b. 土 tɕimɘɘ kədʑeː=nɘ toro-san-naʔ p. 8（三）
2SG.ACC;DAT いつ=POSS 生まれる-PART.PERF-OBJ
c. 東山 1 tɕimi kədʑeː tur-dʑ-aʔ
2SG.ACC;DAT いつ 生まれる-TERM-OBJ
d. 東山 2 tɕimə kədʑeː tuʐo-ʋaʔ
2SG.ACC;DAT いつ 生まれる-TERM.UNMARKED
e. 保 tɕindɑ kətɕi ɵl-wɑʔ p. 8(三)3
2SG.ACC;DAT いつ 得る-TERM.UNMARKED
f. 東 tʂi ʂi jɑŋ ʂidʑiə=də olu-sɑn woʔ p. 8（三）3

---

*3 2010 年 8 月 12 日、西寧で行った調査による。

*4 2011 年 8 月 19 日、北京で行った調査による。

2SG.NOM TOP 何 時=DAT 得る-PART.PERF PRT

2. 2 私は 1933 年 7 月 3 日に生まれました。

(2) a. 裕 nɑmiːn nege çisən ɢutʃən ɢurβɑn ʤələ dəlɔːn sɑr=iːn ɢurβɑn
1AG.ACC 1 9 30 3 年 7 月=GEN 3
ʃənə=də ɔːl-sən be. p. 8(三)5
新=DAT 得る-PART.PERF COP

b. 土 ndaː nəgʒ miŋɢan (miŋxan) ʂʥən ʥɔŋ xʊʥin ɢʊraːn
1SG.DAT;ACC 1 千 9 百 30 3
fon=nə doloːːn sara=nə ɕinə ɢʊraːn=də
年=GEN 7 月=GEN 新 3=DAT
toro-san-na. p. 8（三）
生まれる-PART.PERF-OBJ

c. 東山 1 da ʥɨ ʥy ... sanniɛn ʨiju san
1SG.DAT;ACC 1 9 33 年 7 月 3
tur-ʥ-a.
生まれる-TERM-OBJ

d. 東山 2 da ʥɨ ʥi sansanniɛn ʨije dursan
1SG.DAT;ACC 1 9 33 年 7 月 3
tar-ʥn-a.
生まれる-PERT.PERF-OBJ

e. 保 məndɑ ʂʥəggə səmʨi səmsəm lə dawɑ dəmbɑnə se
1SG.DAT;ACC 千 9 百 33 年 月 7 日
ɢurɑŋ=dɑ ɵl-wɑ. p. 8(三)4
3=DAT 得る-TERM

f. 東 bi ʂi iʥiu sɑnsɑnniɑn=ni ʨijə sɑŋxɑu=də
1SG.NOM TOP 19 33 年=GEN 7 月 3 日=DAT
olu-sɑn wo. p. 8（三）4
得る-PAR.PERF PRT

2. 3 あなたはどこで生まれましたか。

(3) a. 裕 ʧəmiːn jimɑ ɢɑʤɑr=tə ɔːl-βɑ? p. 14（六）1
2SG.ACC 何 所=DAT 得る-TERM

b. 土 ʨimə alə ɢaʥær=də toro-san-na? p. 13（六）
2SG.DAT;ACC どの 所=DAT 生まれる-PART.PERF.OBJ

c. 東山 1 ʨimi anʥiː tara-ʋa?
2SG.DAT;ACC どこ 生まれる-TERM

d. 丹麻　Qimu　angjixi　tara-ja?　17a 93
2SG.DAT;ACC　どこ　生まれる-TERM
e. 保　tɕindɑ　ħɑlɑ　ɵl-wɑ.　p. 15（六）1
2SG.DAT.ACC　どこ　得る-TERM
f. 東　tʂi　qɑlɑ　olu-sɑn　wo?　p. 15（六）1
2SG.NOM　どこ　得る-PART.PERF　COP

2. 4　私はここから遠くないある小さい町で生まれました。

(4) a 裕　nɑmiːn　endese　xɔlɔ　puʃə　nəgwɑ hdei　gɑːməs=tə
1SG.ACC　ここ-ABL 遠い　NEG　ある　小さい　町=DAT
ɔːl-ʤ　βɑi. p. 14（六）2
得る-CONV,IMPERF　COP
b. 土　ndaː　ndəreː=sa　xʊlo gui　mulaː　buːʥʥə-ngɜ=re
1SG.DAT;ACC　ここ=ABL　遠い　NEG 小さい　町-INDF=LOC
toro-ʊa.　p. 13（六）
生まれる-TERM
c. 保　məndɑ　en-sɑ　χɵlɵ　giː　bədɢɑŋ　kuɑr nɑŋ-gə-dɑ
1SG.DAT;ACC ここ-ABL 遠い　NEG 小さい　町　中-INDF-DAT
ɵl-wɑ.　p. 15（六）2
得る-TERM
d. 東　bi　əndə-sə　xəndə　ɢolo uitu　niə dʐənʥi-də
1SG.NOM　ここ-ABL 非常に　遠い　NEG 1　町-DAT
olu-sɑn　wo.　p. 15（六） 2
得る-PART.PERF　COP

表面上の 1 項述語文で動詞に ol-を用いる言語は以下の通りである。

東部裕固語	O=ACC	ol-（他動詞）
保安語	O=ACC;DAT	ol-（自動詞または他動詞）
東郷語	O=NOM	ol-（自動詞）

（O は 1 人称、2 人称代名詞）

東部裕固語の表面上の 1 項述語文は A が隠れている 2 語述語文を解釈すると、ol-は他動詞であり、本来の用法を保っている。しかし東郷語の O は代名詞であり間違いなく NOM であるため、ol-が自動詞として機能している。保安語は二通りの可能性が考えられる。他動詞の場合 ACC;DAT は ACC と見なし、自動詞の場合 ACC;DAT はあいまいで

あるが、後述するように DAT と見なすことができる。自動詞とみなす場合、O がなぜ斜格になるのかの説明が必要である。

一方、törö-を用いる言語は以下の通りである。

土族語互助方言　　O=ACC;DAT　　törö-（自動詞または他動詞）
（O は 1 人称、2 人称代名詞）

この場合 törö-は本来自動詞であるから、O が斜格で表示されている理由を説明しなければならない。ただし後述するように土族語で törö-は他動詞としても働くので、2 項述語文の A が隠れている文型と解釈することも可能である。

次に 2 項述語文で A が 3 人称代名詞、O が 3 人称普通名詞の場合を見る。

2. 5 彼ら（二人）は先月、一人子どもが生まれました。

(5) a. 裕　　tere　　ʧɔɢ　　nə　　xwaːrə sɑrɑ=də　　nege məlɑ
3SG.NOM　全て　POSS　先　　月=DAT　1　子ども［ACC］
ɔːl-ʤ　　βɑi.　　p. 13 (五) 9
得る-CONV.IMPERF　COP

b. 土　　te　　ɢoilo=də　　muɕi-gu sara=re　　buliː-ŋgɜ
3SG.NOM　2=DAT　前-の　月=LOC　子ども-INDF［NOM］
ire-ʥ-a.[*5]　　p. 12（五）
来る-TERM-OBJ

c. 保　　ɵʥɑŋ　　ŋɢuː-nə　　sɑrɑ=dɑ　　ɕɑːːʑi-ngə
3SG.NOM　最初-GEN 月=DAT　子ども-INDF［ACC］
ɵl-ʥi.　p. 14(五)11
得る-PERF.SUBJ

d. 東　　hə　　məliə=du　　sɑrɑ=də　　niɔ kəwoŋ　　olu-wo.
3SG.NOM　前=DAT.GEN 月=DAT　1　子ども［ACC］ 得る-TERM
p. 14 (五) 9

動詞に ol-を用いる言語と ire-を用いる言語があり、ol-は他動詞、ire-は自動詞という本来の用法になっている。

東部裕固語　　A=NOM　O=ACC　　ol-（他動詞）
保安語　　A=NOM　O=ACC　　ol-（他動詞）

*5 「生まれた」に相当する語は「来た」と表現されている。

東郷語	A=NOM	O=ACC	ol- （他動詞）
土族語互助方言	E=DAT	O=NOM	ire- （自動詞）

（Oは普通名詞）

3. 土族語互助丹麻方言及び土族語民和方言の例

次に、文献[16]に載っている土族語互助丹麻方言と民和方言の例を示す。いずれもモンゴル文語の törö-に対応する語が用いられている。

3. 1 あなたはいつ生まれましたか。p. 17 91

(6) a 互助丹麻　Qimu　kijii　tura-j-a?
2SG.DAT;ACC　いつ　生まれる-TERM-OBJ
b. 民和　QIMEIDU　KEJIE TUER BA?
2SG,DAT;ACC　いつ　生まれる-PERF.SUBJ

3. 2 私は 1955/1963 年 11 月 1 日に生まれました。p. 17 92

(7) a. 互助丹麻　Nda　haran-shizin jang da hujin tawun fan=ni
1SG.DAT;ACC　1　9　百　5　5　年=GEN
Haran-Nige Sara=ni　xni nige=di　tura-j-a.
10　1　月=GEN　新　1=DAT　生まれる-TERM-OBJ
b. 民和　DAMEI　YIJIULIUSANSANIAN=NI　SHIYIYUE CHUYI=DU
1SG.DAT;ACC 1963 年=GEN　11 月　1=DAT
TUER　BA.
生まれる　PERF.SUBJ

3. 3 あなたはどこで生まれましたか。p. 17 93

(8) a.互助丹麻　Qimu　anjiixi　tura-j-a?
2SG.DAT;ACC　どこ　生まれる-TERM-OBJ
b. 民和　QIMEIDU　ANGJI　TUER　BA?
2SG.DAT;ACC　どこ　生まれる　PERF.SUBJ

3. 4 私は小さい村で生まれました。　p. 17 94

(9) a.互助丹麻　Nda　mula　ayil-igi=di　tura-j-a.
1SG.DAT;ACC　小さい　村-INDF=DAT　生まれる-TERM.OBJ

b. 民和（Samawan 方言）

DANGDA　MULA　YIMEGH-GE=DU　TUER　BA.
1SG.DAT;ACC　小さい　村-INDF=DAT　生まれる　PERF.SUBJ

生まれる人は 1 人称または 2 人称であり、第 2 節の土族語互助方言の用法と同じである。

互助丹麻、民和　O=ACC;DAT　törö-（自動詞または他動詞）
（O は 1 人称、2 人称代名詞）

4. 土族語民和方言の例

文献［15］から民和方言の例を示す。モンゴル文語の ire-「来る」、ol-「得る」に対応する語が用いられている。この文献は語りを記録したものであるが、文脈は議論の内容に直接関係しないので省略する。グロスは［ ］、（ ）以外は原典通りである。生まれる人はすべて普通名詞で格はすべてゼロ形式になっている。

4. 1　ri-（＜ ire-）

（10）kao ge　ri-ni.　86（15）
a son SG:INDEF［NOM］（O）　come-SUBJ:FUT
息子が　生まれます。
a son will come.（i. e. you will bear a son.）

（11）mula　nige　ri-jiang.　74（21）
small　one　come-OBJ:PERF
子ども　一人が　来た　＝　彼女はお産をした。
（and） a little one come（i. e. she gave birth）.

（12）Bi　qimaidu　mula=ni　kao ge
1:SG.NOM（E）　2:SG:DAT　small=GEN　son SG INDEF［NOM］（O）
私は　あなたに　幼い　息子が
ri-ku　jielie-a.　137（10）
come-IMPERF　meet-VOL
生まれたら　迎えます。
I will welcome you with a little son if one comes.

（13）Kuaitu ana=du　pusa　aguer　ge　ri-iang　158
step　mother=DAT（E）　another daughter SG:INDEF［ACC］（O）　come-OBJ:PERF
継　母に　他の　娘が　生まれた。
The stepmother（whom the husband married after his first wife's death） had another

daugher.

4. 2 lu-（＜ ol-）

（14） Mori gan bulai ge lu ge-jiang. 86（22）
horse 3:SG［NOM］（A） child SG［ACC］（O） give:birth do-OBJ:PERF
馬は 子どもを 産んだ。
The horse, she gave birth to son.

（15） Mori lu-jiang ma, 86（23）
horse［NOM］（A） give-birth-OBJ:PERF PRT
馬は 産んで、
The horse gave birth and,

以上の表現は以下のようであり、動詞は本来の自動詞、他動詞の用法を保持している。

土族語民和方言	（E=DAT）O=NOM		ire-（自動詞）
	A=NOM	O=ACC	ol-（他動詞）
			（O は普通名詞）

5. 土族語互助方言の turo-「生まれる」「産む」

土族語互助方言の下位方言に現れるモンゴル文語 törö-に対応する例を以下に示す。下位方言の違いを明示的に表記するため、原典通りに引用する。出典は T（哈拉直溝方言）［26］、GR（沙塘川方言）［20］、丹麻（丹麻方言）［23］、天祝（天祝方言）［9］、『話語材料』（東溝方言）［11］、Karlong（紅崖子溝方言）［18］である。*6

turo-が自動詞と他動詞の両方の用法を持っていると想定した上で 5. 1 A（産む人）がある場合、5. 2 E（産む人あるいはその関係者がある場合）、5. 3 A（産む人）もE（関係者）のない場合に大別して記す。

5. 1 A（産む人）がある場合

turo- 他動詞

主格（A）

（16） бу туро-сан-i 「黒馬」 T Ⅲ 10 p. 282
1SG.NOM（A） 生まれる-PART.PERF-SUBJ

*6 土族語互助方言の下位方言に関しては［28］,［29］角道（2008, 2012）を参照のこと。

私が　　　　　産んだのです。

主格（A）＋普通名詞対格のゼロ形式（O）　　【解釈　主格（A）＋対格（O）】

（17） tśi　mō　bule̲-ŋge　tōrō-dźi-a.　GR 4102
2SG.NOM（A）　悪い　子ども-INDF［ACC］（O）　産む-TERM-OBJ
おまえは　悪い　子どもを　産んだ。

（18） tśi　mo　bule-ŋge　tōrō-dź-i-a.　GR 4109
2SG.NOM（A）　悪い　子ども-INDF［ACC］（O）　産む-TERM-OBJ
おまえは　悪い　子どもを　産んだ。

1 人称代名詞対:与位格（O）＋ゼロ形式（A）　　【解釈　対:与位格（O）＋主格（A）】

（19） nda　muni　ama　nigë　xue　toro-wa.　GR 10148
1SG.ACC;DAT（O）　1SG.GEN　母［NOM］（A）　1　回　産む-TERM-UNMARED
私を　私の　母は　一　回　産んだ。

（20） ндā　морі　дāхала-сан-і,
1SG;ACC;DAT（O）　馬［NOM］（A）　産む-PART.PERF-SUBJ
私を　馬が　産んだのか、
чі　туро-сан-і　джоб=не　кіліе.
2SG;NOM（A）　産む-PRT.PERF-SUBJ　本当=ACC　言う
あなたが　産んだのか　本当のことを　言ってください。
「黒馬」 T Ⅲ 10 p. 284

ゼロ形式（A）＋普通名詞対格ゼロ形式（O）　　【解釈　主格（A）＋対格（O）】

（21） šdogu　anie=ni　bule-ŋge　tōrō-dźi-a.　GR 3372
老いた　お婆さん=POS（A）　子ども-INDF［ACC］（O）　産む-TERM-OBJ
老いた　お婆さんは　子どもを　産んだ。

（22） mãŋkëgsa　anie　bule-ŋge
（人名）　お婆さん［NOM］（A）　子供-INDF［ACC］（O）
マンケグザ　婆さんは　子どもを
turō-dź-i-a.　GR 3349'(3396)
産む-TERM-OBJ
産んだ。

（23） Хара　хāн-е　бері=ні　кӯ-нге
黒い　皇帝-GEN　妻=POSS（A）　子供-INDF［ACC］
黒い　皇帝の　妻は　息子を
туро-джі　ī-гун-а.　T Ⅲ 9 p. 273
産む-CONV-IMPERF　COP-PRT-IMPERF-OBJ
産んだ。

（24） g‹urala　g‹uran　kō　toro-dźi-a.　GR 495
3.COLL（A）　3　息子［ACC］（O）　産む-TERM-OBJ

3 人とも　3 人の　息子を　産んだ。

（25）　ffśdźün　g‹urala　bule　uluon　toro-ɕzam-ba.　GR 552
娘［NOM］（A）　3.COLL　子供［ACC］（O）　たくさん　産む-PART-PERF-PRT
娘は　3 人とも　子どもを　たくさん　産んだ。

（26）　pɛrə -nə　pəlɛ-nkə　thurua-tɕ-a.　天祝 3174
妻-POS（A）　子供-INDF［ACC］（O）　産む-TERM-OBJ
妻は　子どもを　産んだ。

（人称代名詞主格）（A）＋普通名詞対格ゼロ形式（O）

（27）　bu　tōro-ɕzän　disō=dë,
1SG.NOM（A）　産む-PART.PERF　時=DAT
私が　産んだ　とき、
sēxan　bule-ŋge
きれいな　子ども-INDF［ACC;NOM］（O）
きれいな　子どもを／が
tōro-wa.　GR7503
産む/生まれる-TERM.UNMARKED
産んだ／生まれた。

5. 2　E（産む人あるいはその関係者）がある場合

turo-　自動詞

普通名詞ゼロ形式（O）＋普通名詞与位格（E）　【解釈　主格（O）＋与位格（E）】

（28）　буле　āнie=де　туро-са
子供［NOM］（O）　お婆さん=DAT（E）　生まれる-COND
子どもが　お婆さんに　生まれると
лōсо-ва!「黒馬」T Ⅲ 10 p. 282
大変-COP.SUBJ
大変だ。

代名詞対;与位格（E）＋普通名詞対格ゼロ形式（O）　【解釈　与位格（E）＋主格（O）】

（29）　tśimu　sen　bulie-ŋge　toro-dź-a
2SG.ACC;DAT（E）　良い　子ども-INDF［NOM］（O）　生まれる-TERM-OBJ
あなたに　良い　子どもが　生まれた
gemba. GR 3456
そうだ
そうだ。

（30）　Хара　хāн　бēс-ēну,　хар-джi
黒い皇帝［NOM］　喜ぶ-CONV.PERF　見る-CONV.IMPERF
黒い　皇帝は　喜んで　見て

шджі-ā　Чіҕāн　хāн=де　кӯ
行く-CONV.IMPERF　白　皇帝=DAT(E)　息子[NOM](O)
帰って行って　白い　皇帝に　息子が
туро-сан　сдāр　турō
生まれる-PART.PERF　ので　贈り物[ACC]
生まれた　ので　贈り物を
кургe-джі　ī-гун-а.「白い皇帝と黒い皇帝」　T Ⅲ 9 p. 273
届ける-CONV.I.MPERF　COP-PART.FUT-OBJ
届けた。

5. 3　A（産む人）もE（関係者）もない場合

turo- 自動詞 or 他動詞

コンテキストに依存しても解釈が1通りに決まらない場合は 2 通りの和訳をつけてある。

代名詞対格;与位格(O)

(31)　nda:　nəgʒ miŋɢan (miŋxan) ʂʥən ʥən xʊʥin ɢʊra:n fon=nə
1SG.ACC;DAT(O)　1　千　9　百　30　3　年=GEN
私は　1　9　3　3　年
dolo:n sara=nə　ɢʊra:n=də　toro-san-na.『話語材料』 p. 8
7　月=GEN　3=DAT　生まれる-PART.PERF-OBJ
7月　3日に　生まれた。

(32)　ʨimə　alə　ɢaʥær=də　toro-san-na?『話語材料』p. 13
2.SG.ACC;DAT(O)　どの　所=DAT　生まれる PART-PERF-OBJ
あなたは　どこで　生まれましたか。

(33)　nda:　ndəre:=sa　xʊlo　gui　mula:　bu:ʥə-ngʒ=re.
1DG.ACC.DAT(O)　ここ=ABL　遠い　NEG　小さい　村-INDF=LOC
私は　ここから　遠く　ない　小さい　村で
toro-ʊa.TERM.UNMARKED　『話語材料』p. 13
生まれました。

(34)　amo!　nda　tōrō-dźi　nige dōluon
お母さん-VOC　1SG.ACC;DAT(O)　産む-CONV-INPERF　1　7
お母さん、　私を　産んで　一　週間
お母さん、　私が　生まれて　一　週間
wol-dźi-a.　GR 3757
なる-TERM-OBJ
経ちました。

代名詞対格(O)　　　　　【解釈　主格(O)又は対格(O)】

(35)　nie-ni　　tōru-onō　　aka ʦidõŋ　　sara　　uʥie-la
　　これ-ACC(O)　産む-CONV-PERF　(人名)［NOM］　月［ACC］　見る-FIN
　　この子を　　産んだあと　　アカ・チドンが　月を　　見に
　　　re-ʥi-a.　　GR7504
　　　来る-TERM-OBJ
　　　来た。(1ヶ月目に様子を見に来た)

普通名詞主格;対格ゼロ形式

(36)　kuː-ŋge　　tora-ʥ-a.　　Karlong 104
　　息子-INDF［NOM;ACC］(O)　産む-TERM-OBJ
　　息子を　　産んだ。
　　息子が　　生まれた。
(「お婆さん、おまえは年を取った」に続く文)

(37)　mula　　sëlā　　toro-gu-ni
　　小さい　小さい［NOM;ACC］(O)　生まれる/産む-PART.FUT-PS
　　子どもが　　生まれると
　　子どもを　　産むと
　　　dza rezladźia. GR 3300
　　　大変
　　　大変だ。

(38)　ŋgelõŋ=de=ni　　amatigi　　bulē-ŋge
　　(地名)=DAT=P0S　どんな　子ども-INDF［NOM;ACC］(O)
　　リンで　　どんな　子どもが
　　リンで　　どんな　子どもを
　　　tōro-dźi-ga.　GR 4315
　　　生まれる/産む-TERM-PRT-PRT
　　　生まれたか。
　　　産んだか。

(39)　bule̱　　toro-gu　　šdie̱mdžel-a.　GR 489
　　子ども［NOM;ACC］(O)　生まれる-PART.FUT　兆候-COP.OBJ
　　子どもが　　生まれる　　兆候だ。
　　子どもを　　産む　　兆候だ。

(40)　lamantśie̱n　bule̱　　toro-dźi-a.　GR 501
　　可愛い　子ども［NOM.ACC］(O)　生まれる-TERM-OBJ
　　可愛い　子どもが　　生まれた。
　　可愛い　子どもを　　産んだ。

(41)	se̲n	ku	toro-dźi-a.　GR 509
	良い	子ども[NOM;ACC](O)	生まれる-TERM-OBJ
	良い	子どもが	生まれた。
	良い	子どもを	産んだ。

以上の表現は以下のように解釈できる。

A が文中に存在する場合　(16)～(27)

A は普通名詞、代名詞を問わず	主格	(16)～(27)
O は普通名詞、代名詞を問わず	対格	(17)～(27)

E が文中に存在する場合　(28)～(30)

E は普通名詞、代名詞を問わず	与位格	(28)～(30)
O は普通名詞	主格	(28)～(30)

A も E も文中に存在しない場合　(31)～(41)

O が 1 人称、2 人称代名詞なら	対;対格	(31)～(34)
O が 3 人称代名詞なら	対格	(35)
O が普通名詞なら	主格;対格	(36)～(41)

6. まとめ

以上論じてきたことをまとめると次のようになる。

生まれる人が 1 人称、2 人称の場合について

1. 土族語の動詞は自動詞「生まれる」と他動詞「産む」の両方の用法がある。
2. 東部裕固語、保安語の動詞「得る」を他動詞と見なすと、生まれる人が斜格（意味上は対格）になるのは自然である。つまり表面上の 1 項述語文を実際には A が隠れている 2 項述語文と解釈することができる。しかしなぜこの文型が用いられるのかの説明ができない。
3. 保安語の動詞を自動詞であると見なすことも可能である。その場合、土族語と同じ格支配になる。その解釈は自動詞の分裂である。(後述)
4. 東郷語 1 人称、2 人称の生まれる人が主格で表示されるため、動詞は自動詞化していると考えられる。しかし生まれる人が普通名詞の場合は動詞は他動詞性を保持している。

辞書類の記述に自動詞か他動詞かの情報は記載されていない。[4]『東郷語詞汇』では olu-①得到, 拾到②生育と記されており、[1]『東郷語漢語詞典』では olu2 ①　得到, 找到... と olu3 ①生, 生育と別の項目として記述されている。[6]『保安語詞汇』ではモンゴル文語の ol-に対応する əl-找見 ; 生、出生と記されているほか、モンゴル文語の bol-に対応する語が同音異義語として əl-成為と記述されている。つまり東郷語と保安語はモンゴル

文語の ol-と bol-が同音異義語になっている。まれではあるが、bol-に「生まれる」という意味があることは無視できない。後述の(51)を参照。

生まれる人が普通名詞の場合も考えると、東郷語は自動詞と他動詞の両方の場合を認めざるを得ない。もし(5)d の動詞が自動詞であるとすれば、NOM が 2 つあることになりその理由を説明できなくなる。土族語互助方言についてはさらに A と共起する動詞は他動詞であるが、E と共起する動詞は自動詞であるから、OV を A が隠れている他動詞文と見なせても A が存在しない文の自動詞構文を排除することはできない。他の言語についてもさらに情報が得られると同様のことを考える必要が生じる可能性がある。

土族語や保安語の「生まれる」の 1 人称、2 人称の生まれる人が斜格になるという現象はアムドチベット語の影響とは言えない。アムドチベット語の「生まれる」人は代名詞、名詞共に能格でなく絶対格で表示される。

(42)　ŋa　lək=kə　lo=a　htɕi=taŋ=zək.　［27］p. 286（818）
1SG［ABS］ 羊=GEN　年=DAT　生まれる=ACMP=IE
「私は　未　年に　生まれた」

(43)　dewa　ndə=ni　alak　ʈʰoŋ=taŋ=zək.　［27］p. 286 (819)
村　DEM=ABL　高僧［ABS］ 生まれる.HON=ACMP=IE
「この村で　高僧が　お生まれになった」

(44)　lo　sʰeʈ=ʈoŋkoŋŋa　ɕaji　htɕi-dʑi
年　明ける=PST　子供［ABS］ 生まれる［-NMLZ
「年が明けたばかりの時に、子供が　生まれるだろう」
re.　［27］p. 323（947）
COP.O］FUT.O

7. 自動詞/他動詞

モンゴル語では「生まれる」と「産む」が明確に分かれている言語とそうでない言語とがある。(45)～(47)は törö-を「産む」の意味で用いている例であり、(48)～(50)は自動詞と他動詞が区別されている例である。(51)はほとんど区別されているが、一部あいまいな例が見られる。

(45)　東部裕固語（törö-の他動詞用法の例）
xɑrɑ　løgʧən　nə ...　xɑrɑ　gəʧəg　tørøː-geː,　［3］p. 119
黒い　母犬［NOM］ TOP　黒い　子犬［ACC］　産む-CONV
黒い　母犬　は　黒い　子犬を　産んで

(46)　オルドス方言（törö-の他動詞用法の例）
ʁi　t'ɑwũ˂　k'ɯ̄ᵏ'xen　t'örö-sön　［24］p. 675a
1SG.NOM　5　娘［ACC］ 産む-PART.PERF

私は　　5 人　娘を　　産みました。

j'ai donné le jour à cinq filles.

(47)　ブリヤート方言（törö-の他動詞用法の例）

хүбүү[*7]　　түрэ-хэ　　［16］p. 448a

息子［ACC］産む-PART.IMPERF

男の子を　産む

родить мальчка

(48)『元朝秘史』の töre-/töre'ül-[*8]　　［32］

töre-　43 例　すべて「生まれる」

töre'ül-　7 例　すべて「産む」

(49)『アルタンハーン伝』16 世紀末～ 17 世紀初頭　　［34］

törü-　「生まれる」2, 7, 13, 18, 27

esengle-　「生まれる」102

(50)　ソバシドB（13 世紀訳）［14］、C（18 世紀訳）［21］

törü-　「生まれる」

B（13 世紀訳）21, 283（4 例）, 315, 365, 368, 394, 418, 426（2 例）437, 440

C（18 世紀訳）21, 90, 283（2 例）, 424, 426, 441

törügül-　「生む」

B（13 世紀訳）なし

C（18 世紀訳）107「病気を生む」, 174「考えを生む」

(51)『モンゴル佛教史』康徳 11 年（1914）2 月 9 日書写　　［31］

mendele-（mendüle-）　「生まれる」00220, 01009

nayiraila-　「生まれる」00222, 01014, 03215

「産む」　05308

köbegün　nigen-i　nayirayila-ǰü（他動詞）

子ども　1-ACC　産む-CONV

1 人の子どもを　産んで

γar-　「生まれる」00403, 00403, 00704, 00722, 00814, 00317

---

*7 ブリヤート方言の「息子」の主格は語幹末に н がつく形式になるので、хүбүү は対格のゼロ形式である。

*8 これ以外に不自然な形式が見られる。

その五、六ヶ月の胎児を身ごもった女はボドンチャルの処に来て子を生んだ。

可兀列畢　01:23:06

兒生了

kö'ü［tö］re=bi

törü-　　　　「生まれる」01001, 05205
bol-　　　　「生まれる」01014

変化の方向という観点から見ると、土族語は自動詞の他動詞化が起こっていると考えられる。一方東郷語は生まれる人が 1 人称、2 人称代名詞で表面上 1 項述語文にのみ、他動詞の自動詞化が起こっている。

8. 分裂自動詞

6 節のまとめに述べたことは事実の記述にすぎない。6 節のまとめの 3 について以下に述べる。

保安語、土族語互助方言、土族語民和方言における対;与位格は動詞が他動詞の場合は意味的には対格であるが、動詞が自動詞の場合は与位格であると考えると、東部裕固語との共通性が見えてくる。それは以下のような表現があるからである。2 人称代名詞が主格となっている(53), (58), (59)と共に与位格または対:与位格（意味的には与位格）のものがある。つまり自動詞が非制御的な場合、1 人称、2 人称代名詞は与位格をとることがあると言える。以下(52), (53), (57), (59)は医者が患者に尋ねている場面、(52), (54), (55), (58), (59)は泣いたり悲しそうにしている妹に尋ねている場面での表現である。

東部裕固語

(52)　ʧəmdə　jimɑl-βɑ?　［4］23, 77
2SG.DAT　どうする-TERM
あなたはどうしましたか。
おまえはどうした。

土族語互助方言

(53)　ʨə　amagə-ʋa?　［11］22
2SG.NOM どうする-TERM
あなたは　どうしましたか。

(54)　ʨimə　ama-gə-ʋa?　［11］130
2SG.DAT　何　する-TERM
おまえは　どうした。

(55)　ʨimə　jama-gə-ʋa?　［11］192
2SG.DAT　何-する-TERM
おまえは　どうした。

(56)　nda:　maŋsə-ɢʊlo　［11］206
1SG.DAT　忙しい-非常に
私は　非常に忙しいです。

保安語

(57) tɕindɑ jɑŋ-gə-t-ɵ? ［7］5
2SG.DAT 何-する-てしまう-TERM
あなたは どうしましたか。

（58） tɕi jɑŋ ji? ［7］80
2SG.NOM 何 COP.SUBJ
おまえは どうした。

東郷語

（59） tʂi mutu giə-wo? ［5］24, 77
2SG.NOM どんな する-TERM
あなたは どうしましたか。
おまえは どうした。

(60) mɑdə ənə ɕiənni liɑnliɑn-dʐi məŋliɑu sɑnbiɑn. ［5］282
1SG.DAT これ 夜 続ける-CONV 夢を見る 3 度
私は 昨 夜 続けざまに 夢を 三度見た。

以上の考察から「生まれる」が自動詞の場合における 1 人称、2 人称の対;与位格は、与位格であると考えられる。

保安語に焦点を当てると、「生まれる」以外に「病気になる」「疲れる」「凍える」にも共通した特徴が見られる。

保安語同仁下庄方言

（61） oroŋ-də vɛtə-ʤo ［33］
1SG.ACC;DAT 病気になる-CONV.PERF.OBJ
私は 病気です。

（62） nedə idar-ʤo ［33］
1SG.ACC;DAT 疲れる-CONV.PERF.OBJ
私は 疲れています。

この特徴は分裂自動詞の特徴が現れているように見える。保安語は ɵd-「行く」wɵr-「起

きる」、su:-「住むˀ」など自動詞が制御可能である場合、諸語は主格で標示される[*9]。他方、動詞が非制御的である場合は対;与位格で標示される。[*10]

したがって、保安語の動詞がモンゴル文語の ol-（他動詞）ではなく bol-（自動詞）に対応するのが正しいなら、自動詞が分裂しているという解釈も可能である。ただし語彙的に分裂が起こるのか（split intransitivity）、意味的、語用論的に分裂が起こるのか（fluid intransitivity）は現時点では不明である。土族語についても同様である。しかし制御性に関してさらなる検討が必要である。[*11]

9. 結論

土族語互助方言以外の詳しいデータが得られない段階での記述的な結論は 6 節のまとめに示した通りである。しかしなぜこういう状態が起こったのかに関しては結論を示せなかった。可能性として自動詞の分離を取り上げたが、十分には論じることはできていない。

---

*9 ［33］佐藤（1995）は主格主語を取る動詞として、a. 往来動詞 od-「行く」、ju-「行く」、er-「来る」、or-「入る」、hadʑir-「出て行く」、ndaa-「遅れる」、b. 動作性動詞 gondʑogə-「働く」、wiləgə-「仕事する」、çinee-「笑う」、naatə-「遊ぶ」、laa-「泣く」、ʂgu-「死ぬ」、wor-「起きる」、c. 状態あるいは状態の変化を表す動詞 ʂgula-「怒る」、suu-「住むˀ」、hamara-「休むˀ」、soGta-「酔う」、taa-「眠る」、aji-「恐れる」、nasla-「年とる」、ji「ある」を挙げている（表記は原文通り）。この中には制御できないものが含まれている。

*10 青海省の保安語同仁方言が話されている地域に隣接して話されていて、チベット語の影響を強く受けた中国語（漢語）を元とするクレオールである五屯語でも「飢える」、「病気である」の主語が斜格になる。

(i) ŋɑ ŋə-dili. ［8］p.30
我 飢

(ii) nga tin-li. ［25］p. 74（155）
1s.OBL sick-SEN.INF
I am sick.
私は病気のようだ。

*11 制御的か非制御的かを判断する手段の一つに egophoricity（自己性）がある。この文法範疇を持っている言語の場合、1 人称平叙文、2 人称疑問文では非制御的な場合は通常 OBJ が選ばれるはずである。引用した文で土族語互助方言ではそうなっているのに対し、土族語民和方言では SUBJ が選ばれている。この理由に関しては改めて論じる必要がある。egophoricity に関しては［22］Knuchel（2015）、［30］角道（2018）、［19］Floyd et.al. eds（2018）を参照のこと。

表 1　生まれる人（O）の格標示および文全体の意味役割

モンゴル文語	言語	動詞分類	生まれる人（O）の格標示及び文全体の意味役割		
			1, 2 人称	3 人称	普通名詞
ol-（他動詞）	東部裕固語	他動詞	対格 （A）OV		対格のゼロ形式 AOV
	保安語	自動詞	対格 OV*		
		他動詞	対格 （A）OV*		対格のゼロ形式 AOV
	東郷語	自動詞	主格 OV		
		他動詞			対格のゼロ形式 AOV
	土族語民和方言	他動詞			対格のゼロ形式 AOV
törö-（自動詞）	土族語互助方言	自動詞	与位格 OV*		主格 EOV OV*
		他動詞	対格 （A）OV*	対格 OV	対格のゼロ形式 AOV （A）OV*
			対格 AOV		
	土族語民和方言	自動詞	対;与位格 OV*		
		他動詞	対;与位格（A）OV*		
ire-（自動詞）	土族語互助方言	自動詞			主格 EOV
	土族語民和方言	自動詞			主格 OV EOV

右肩の*は 2 通りの解釈ができるもの

【参考】　河湟語及び達斡尓語における属格・対格・与位格の中和状況

東部裕固語[12]、土族語[13]、保安語[2]、東郷語[10]に基づいて人称代名詞の主格、属格、対格、与位格の形式を表にまとめると、以下のようになる。名詞の属格と対格は同じ形式である。ただし名詞の対格にはゼロ形式もある。

表 2　属格・対格・与位格の中和状況

<table>
<tr><th></th><th></th><th colspan="2">東部裕固語</th><th>土族語</th><th>保安語</th><th>東郷語</th></tr>
<tr><td rowspan="4">1 単数</td><td>主</td><td colspan="2">bu</td><td>bu</td><td>bŭ</td><td>bi</td></tr>
<tr><td>属</td><td colspan="2">mən-ə</td><td>mun-ə</td><td>mənə</td><td>mini,</td></tr>
<tr><td>対</td><td colspan="2">nam-in, dam-in</td><td rowspan="2">ndaa</td><td rowspan="2">mandə</td><td>mani</td></tr>
<tr><td>与</td><td colspan="2">nanda, danda</td><td>（na）madə</td></tr>
<tr><td rowspan="4">1 複数 排除</td><td>主</td><td colspan="2">buda</td><td>buda</td><td>bədə</td><td>bidʑiən</td></tr>
<tr><td>属</td><td colspan="2" rowspan="2">budan-ə</td><td>ndaa-nə</td><td>bədanə</td><td rowspan="2">bidʑiənni</td></tr>
<tr><td>対</td><td>budan-nə</td><td rowspan="2">bedandə</td></tr>
<tr><td>与</td><td colspan="2">budan-da</td><td>budaŋgula-də</td><td>bidʑiəndə</td></tr>
<tr><td rowspan="4">1 複数 包括</td><td>主</td><td colspan="2">budas</td><td>buda</td><td>mangə</td><td>matan</td></tr>
<tr><td>属</td><td colspan="2" rowspan="2">budas-ə</td><td>ndaa-nə</td><td>manə</td><td rowspan="2">matani</td></tr>
<tr><td>対</td><td>budan-nə</td><td rowspan="2">mandə</td></tr>
<tr><td>与</td><td colspan="2">budas-da</td><td>budaŋgula-də</td><td>matandə</td></tr>
<tr><td rowspan="4">2 単数</td><td>主</td><td colspan="2">ʧə</td><td>tɕə</td><td>tɕĭ</td><td>tʂɯ</td></tr>
<tr><td>属</td><td colspan="2">ʧə-nə</td><td>tɕə-nə</td><td>tɕĭnə</td><td rowspan="2">tʂɯni</td></tr>
<tr><td>対</td><td colspan="2">ʧəm-in</td><td rowspan="2">tɕəmu</td><td rowspan="2">tɕĭodə</td></tr>
<tr><td>与</td><td colspan="2">ʧəma-də</td><td>tʂɯmadə</td></tr>
<tr><td rowspan="4">2 複数</td><td>主</td><td colspan="2">ta</td><td>ta（ŋgula)</td><td>ta</td><td>ta</td></tr>
<tr><td>属</td><td colspan="2" rowspan="2">tan-ə</td><td>ta-nə</td><td>tanə</td><td rowspan="2">tani</td></tr>
<tr><td>対</td><td>taŋgula-nə</td><td rowspan="2">tandə</td></tr>
<tr><td>与</td><td colspan="2">tan-də</td><td>taŋgula-də</td><td>tandə</td></tr>
<tr><td rowspan="4">3 単数</td><td>主</td><td>ene,</td><td>tere</td><td>te,　rgen</td><td>ndʑaŋ
ŋgaŋ</td><td>tərə</td></tr>
<tr><td>属</td><td rowspan="2">un-ə</td><td rowspan="2">tun-ə</td><td rowspan="2">te-nə,　rgen-nə</td><td rowspan="2">ndʑaŋnə
ŋgaŋnə</td><td rowspan="2">tərəni</td></tr>
<tr><td>対</td></tr>
<tr><td>与</td><td>un-də</td><td>tun-də</td><td>ten-də, rgen-də</td><td>ndʑaŋdə
ŋgaŋdə</td><td>tərəndə</td></tr>
<tr><td rowspan="4">3 複数</td><td>主</td><td>enes</td><td>eres</td><td>teŋgula, ...</td><td>ndʑasə
ŋgaŋlə</td><td>tərəla</td></tr>
<tr><td>属</td><td rowspan="2">enes-ə</td><td rowspan="2">teres-ə</td><td rowspan="2">teŋgula-nə, ...</td><td rowspan="2">ndʑasənə
ŋgaŋlənə</td><td rowspan="2">tərəlani</td></tr>
<tr><td>対</td></tr>
<tr><td>与</td><td>enes-d</td><td>teres-də</td><td>teŋgula-də, ...</td><td>ndʑasədə
ŋgaŋlədə</td><td>tərəladə</td></tr>
</table>

数字は人称を表す。

省略

1	Ｉ人称	2	2 人称
ABL	奪格、起格	ACC	対格
ACMP	完遂	COND	条件副動詞
CONV	副動詞	COLL	集合数詞
COP	コピュラ	DAT	与位格
DEM	指示代名詞	FIN	目的副動詞
FUT	未来／ 未完了・非継続 （アムドチベット語）	GEN	属格
HON	尊敬語	IE	結果観察
IMPERF	未完了相	INDF	後置不定冠詞
LOC	位格	NEG	否定
NMLZ	名詞化接辞	NOM	主格
O	ソト（アムドチベット語）	OBJ	客観範疇
OBL	斜格	PART	形動詞
PERF	完了相	POSS	所有
PS	所有接尾辞	PST	後行
PRT	助詞	S	単数
SEN.INF	感覚的推論	SG	単数
SUBJ	主観範疇	TERM	終止形過去
TOP	主題	UNMARKED	無標
VOC	呼格		

謝辞
匿名の査読者から貴重な意見をいただいたことに感謝いたします。特に表を書き換える段階で見落としていた観点に気づくことができ、それを書き加えることができました。

付記
査読終了後、2019 年 11 月 16 日名古屋学院大学で開催された日本言語学会 159 回大会で佐藤暢治氏の「保安語積石山方言の「生まれる」と「産む」を表す表現」の口頭発表があり、本稿で扱っている保安語同仁方言で見落としていた 2 人称主格の表現が指摘されている。改めて考察したい。

tɑ	ɢuɑlɑ	nəgə	ħəŋ	əlwɑ	jɑ
あなたたち	2 人（主格）	同じ	年に	産まれた	のだ。

参考文献

［1］ 阿・舍勤夫・馬國忠、阿・伊布拉黒麦・陳元龍編著、阿・伊黒牙・馬國良審査校（2001）『東郷語漢語辞典』甘粛民族出版社.

［2］ 布和、劉照雄編著（1982）『保安語簡志』中国少数民族語言簡志叢書、民族出版社.

［3］ 保朝魯、賈拉森編（1988）『東部裕固語話語材料』蒙古語族語言方言研究叢書 018、内蒙古人民出版社.

［4］ 布和等編（1983）『東郷語詞氾』蒙古語族語言方言研究叢書 008、内蒙古人民出版社.

［5］ 布和等編（1987）『東郷語話語材料』蒙古語族語言方言研究叢書 009、内蒙古人民出版社.

［6］ 陳乃雄等編（1986）『保安語詞氾』蒙古語族語言方言研究叢書 011、内蒙古人民出版社.

［7］ 陳乃雄等編（1987）『保安語話語材料』蒙古語族語言方言研究叢書 012、内蒙古人民出版社.

［8］ 陳乃雄(1989)「五屯語動詞形態」『民族語文』1989 年第 6 期 pp. 26-37.

［9］ 甘粛省《格薩尔》工作領導小組办公室、西北民族学院《格薩尔》研究所編纂(1996)『土族《格薩尔》上』甘粛民族出版社.

［10］ 劉照雄編著（1981）『東郷語簡志』中国少数民族語言簡志叢書、民族出版社.

［11］ 清格尔泰等編 (1988)『土族語話語材料』蒙古語族語言方言研究叢書 015、内蒙古人版社.

［12］ 照那斯圖編著（1981）『東部裕固語簡志』中国少数民族語言簡志叢書、民族出版社.

［13］ 照那斯圖編著（1981）『土族語簡志』中国少数民族語言簡志叢書、民族出版社.

［14］ Bosson, E.（1969）*Tresury of Aphoristic Jewels*, Indiana University, Bloomington.

［15］ Chen Zhoajun（陳照俊）et al eds.（2005）*Folktales of China's Minhe Mangghuer*（中国民和土族民間故事）， Language of the World;Text Library, Lincom europa.

［16］ Черемисов, К. М. (1973) *Бурятско-русский словарь*, Издательство《советская энциклопедия》Москва.

［17］ Dpal-ldan-bkra-shis, Kevin Slater W. et al.（1966）*Language Materials of China's Monguor Minority: Huzu Mongghul and Minhe Mangghuer*, Sino-platonic papers, Number 69, January 1966.

［18］ Faehndrich, Burgel R. M.（2007）*Sketch Grammar of the Karlong Variety of Mongghul, and Dialectal Survey of Mongghul*, Ph. D. dissertation, University of Hawaii.

［19］ Floyd, Simeon, Elisabeth Norcliffe and Lila San Roque eds.（2018）*Egophoricity*, John Benjamins Publishing Company.

［20］ Heissig, W. Walter（1980）*Geser rëdzia-wu*, Dominik Schröders nachgelassene Monguor (Tujen)-Version des Geser-Epos aus Amdo, Otto Harrassowitz, Wiesbaden.

［21］ Jaγunastu, Sečenčoγtu (1989) *Sayin ügetü erdeni-yin sang nertü šasti*r, Öbür mongγol-un arad-un keblel-ün qoriya, Köke qota.

［22］ Knuchel, Dominique（2015）A Comparative study of egophoric marking, http://www.diva-portal.org/smash/get/diva2:821317/FULLTEXTTol.pdf （2019 年 5 月 28 日）

［23］ Limusishiden（Li Dechun 李得春）and Kevin Stuart（1996）*English-in-Monghul: Mongghulla Yinyu* 青海省互助土族自治県威遠鎮互助印刷.

［24］ Mostaert, Antoine,（1968）*Dictionnaire ordos*, Johnson Reprint Corporation, New York・London.

［25］ Sandman, Erika（2016）*A Grammar of Wutun*, Ph. D. dissertation, University of Helsinki.

［26］ Тодаева, Б. Х. (1973) *Монгорский язык*, Издательство《наука》главная редакция осточной литературы, Москва.

［27］ 海老原志穂（2019）『アムドチベット語文法』ひつじ書房.

［28］ 角道正佳（2008）『土族語互助方言の研究』松香堂.

［29］ 角道正佳（2012）「書評 Faehndrich, Burgel R. M.（2007）*Sketch Grammar of the Karlong Variety of Mongghul, and Dialectal Survey of Mongghul*, University Microfilms.『日本モンゴル学会紀要』第 42 号、pp. 63-72.

［30］ 角道正佳（2018）「土族語の Conjunct/Disjunct について」*Diversity and Dynamics of Eurasian Languages*, The 20th Commemorative Volume, The Consortium for the Studies of Eurasian Languages, pp. 161-177.

［31］ 窪田新一監修、大正大学綜合佛教研究所 モンゴル佛典研究会訳（2002）『モンゴル佛教史』研究〔一〕』ノンブル.

［32］ 栗林均、确精扎布編（2001）『『元朝秘史』モンゴル語全単語・語尾索引』東北アジア研究センター叢書 第 4 号、東北大学東方アジア研究センター.

［33］ 佐藤暢治（1995）「保安語同仁方言における格表示体系の問題点」『吉川守先生御退官記念 言語学論文集』渓水社 pp. 115-125.

［34］ 吉田順一他共訳注（平成 10 年=1998）『『アルタンハーン伝』訳注』風間書房.

The Expression 'to be born' in Mongolic Languages

KAKUDO Masayoshi

There are three types of expression 'to be born' in Qinghai-Gansu Mongolic languages. (1) the word corresponding to the Written Mongolian intransitive verb *törö-* is used with an oblique case marker for the first and second person arguments in Mangghul and Mangghuer, (2) transitive *ol-* 'to get' is used with an oblique case marker for the first and second person arguments in Shira Yughur and Bonan, (3) transitive *ol-* 'to get' is used with the nominative case marker for the first and second person arguments in Santa.

This can be summarized as follows.

1. Mangghul *törö-* has two functions, intransitive and transitive verbs.
2. If *ol-* in Shira Yughur and Bonan is regarded as a transitive verb, that the person who was/will be born has an oblique case (actually accusative) marker is natural, since the agent argument is hidden in two argument predicate. However, why this sentence pattern is adopted is not easy to explain.
3. If *ol-* in Bonan is regarded as an intransitive verb, the case marking is the same as in Mongghul where *törö-* is used. This is one of the characteristics of split intransitivity.
4. Santa verb *ol-* for first and second person arguments is intransitive. In other cases *ol-* is a transitive verb.

The characteristics of split intransitivity is also found in Shira Yughur and Santa. However, the precise definition of non-controllable predicate and the description of its use require further study.

Case marking for the person who was/will be born

Written Mongolian	Languages		Case marking for the person who was/will be born and semantic roles of the whole sentence		
			first and second person pronouns	third person pronoun	nouns
ol- v. t.	Shira Yughur	v. t.	ACC (A) OV		ϕ ACC AOV
	Bonan	v. i.	DAT OV*		
		v. t.	ACC (A) OV*		ϕ ACC AOV
	Santa	v. i.	NOM OV		
		v. t.			ϕ ACC AOV
	Mangghuer	v. t.			ϕ ACC AOV
törö- v. i.	Mongghul	v. i.	DAT OV*		NOM EOV OV*
		v. t.	ACC (A) OV* ACC AOV	ACC OV	ϕ ACC AOV (A) OV*
	Mangghuer	v. i.	DAT OV*		
		v. t.	ACC (A) OV*		
ire- v. i.	Mongghul	v. i.			NOM EOV
	Mangghuer	v. i.			NOM (E) OV

v. i. intransitive verb v. t. transitive verb

ACC accusative DAT dative ϕ ACC zero marker of accusative NOM nominative

A agent E experiencer O object

* shows that there are two possible interpretations.